

お元気ですか つかじさちの

第965号

日本共産党高知県議会活動報告

2020年10月/8日発行

電話 088-823-9524 (議会控室)

088-843-9281 (自宅)

便



正規教員増やして

高知県議会 吉良議員が質問

日本共産党の吉良議員が今年4月5、6日、県議会一般質問に立ちました。

吉良氏は高知県が教員の充足率で全国最下位となっている問題で、新規採用枠は十分に幅を持たせてのぞむべきだと指摘。伊藤博明教育長は定員以上の人数を採用するなど教員不足の解消に取り組んでいると答弁しました。

また、定数内臨時教員が今年4月5、6日にのぼっていることを示して、「新採教員は定数以上採っていると言っているのに、なぜ改善されないのか」と追及。伊藤教育長は、定数内臨時教員について、減少に向けて取り組むべきだと認識していると述べ、定数増について可能な限り柔軟な対応をして取り組むと答えました。

吉良氏は時間講師の年休取得が困難でとりわけ夏季休暇がほとんどと取得できていない問題で、夏期休業中に勤務時間を設定するなどして、休暇をとれるようにすることを求めました。伊藤教育長は検討を約束しました。

「小人数学級の推進を求め」

国への意見書提案 (県民の会、日本共産党提出)

全会一致で可決!

するようにすることを要求。伊藤教育長は学力検査は行わない方向で考えていると答えました。



春野町弘岡下浸水対策 県土木・市道路課と懇談

9月6日に開いた

要望懇談会を受け

10月11日、要望に対

する行政の対応につ

いて説明と聴取懇談

会が開催されました。

県道36号線以北の

浸水被害の状況につ

いて住民の方から

「雨が降るたびに

道路が水につかって

通学している子ども

たちの自転車や歩い

なくなる」「農地の

排水だけでなく、家

も浸水している」等の訴

えがなさいました。県は

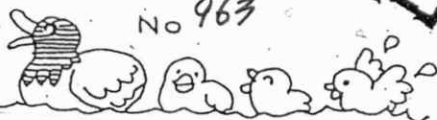
「根本的な改善には時間がかか

る。浸水などに対しては、

引き継ぎを促していきま

なるがも日記

No. 963



無料

20人学級実現 せんせい増やそう ゆきとどいた教育を 学習会

10月24日(土) ごご2時～
高知城ホール 4階

講師 乾 彰夫 さん (東京都立大学名誉教授)

この30年間、ずー
っと続いている朝の定時
定点の街頭演説。今は

火曜日は春野弘岡、水曜は

朝倉、木曜は城山町、金

曜は河ノ瀬。

今週になって、通学

している高校生からの声援

が、多く聞かれています。

と聞いて、います。今朝も

どわどわと合せて頭を下

げて下さり、たい。大き

き手を振って、心な

に、通った気持ちになり元

気も、ますます。政治への信

頼を取り戻したいです。

ね。